



東京PCB廃棄物処理事業だより (No. 29)

新年度方針

平成24年4月2日、新年度の年頭にあたり所長から全職員に訓辞がありました。訓辞の中で、下記の項目を行動計画として取り組むことが示され、全員で確実に実行していくことを誓いました。

1. 安全で信頼される操業体制の確立
 - ① 労働災害の撲滅（ゼロ災を目指す）
 - ② 血液中PCB濃度の低減対策
2. 安定操業の確保と処理能力の向上
 - ① 運転要員の増及び各装置の停止時間削減
 - ② 処理条件改善によるコンデンサ処理能力向上
 - ③ 環境安全の向上及び設備停止時間のゼロ化
 - ④ 洗浄液寿命の改善及び蒸留設備能力の増強
3. 運転廃棄物の処理の促進
4. 環境省PCB処理検討委員会への積極的な協力



全体集会（年度方針）の様子

東京PCB廃棄物処理施設の運転状況について

当処理施設の平成24年1月～3月及び平成23年度年度の処理実績は下表のとおりです。

高濃度・低濃度区分	廃棄物種類	1月～3月 処理台数	平成23年度 累計 処理台数	操業開始からの 処理累計
高濃度PCB廃棄物	トランス類	83台	397台	1,477台
	コンデンサ類	1,518台	4,793台	16,545台
低濃度PCB廃棄物	柱上トランス絶縁油	454.4kl	1,378.9kl	9,141.3kl

- * 高濃度PCB廃棄物については処理に着手した台数を処理台数としています。
- * 連結コンデンサは内部に含まれる台数でカウントしています。
- * 東京事業所に係る安定器等の受入については、現在停止しております。

処理施設の定期点検について



安全大会の様子

当施設では機器の法定検査や性能維持のために毎年定期的に点検を行っています。今年度は低濃度処理施設を4月16日から6月2日まで、高濃度処理施設を5月14日から6月11日までの間、PCB廃棄物の処理を中止し実施します。

定期点検では、水熱分解装置反応器3基の法定点検等の機器点検を行うと共に、安全・安定な操業ができるよう改善工事も行います。

ISO14001 全社統合認証登録について

東京事業所は平成22年5月に認証を取得し、環境保全の継続的な維持管理活動を実施してきました。また23年度初めから、本社と全事業所を含めた全社統合認証を目指した活動を実施してきた結果、平成24年2月10日統合認証を受けました。このことにより全社が一体となった効果的な環境改善の取り組みを推進いたします。

PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会について

PCB特別措置法の施行後10年が経過したことから、国（環境省）に、今後のPCB廃棄物の適正処理の推進策を検討することを目的に検討委員会が設置されました。

これまで検討委員会は6回開催され、①処理体制や処理の進捗状況の確認、②現在のペースで処理が進んだ場合の処理期間、③高圧トランス・コンデンサ等の処理促進策、促進策を講じた場合の処理期間、④安定器等・汚染物に関する処理体制の整備などについて議論・検討が進められています。

検討会は、PCB廃棄物の共通の課題等を議論した上で平成24年度のなるべく早い段階までに取りまとめを行う予定とされています。

東京PCB廃棄物処理事業環境安全委員会が開催されました。

平成24年3月26日、江東区東陽町にて第23回「環境安全委員会」（委員長：中杉修身 元上智大学大学院教授）が開催されました。

平成23年度下半期の施設の操業状況として、施設の稼働や環境モニタリングの結果、運転及び設備の対策改善、安全衛生管理活動等について報告し、委員からは配管の腐食対策や運転廃棄物の状況、地震の対策等、ご質問やご助言をいただきました。

また、本社から内部技術評価の結果について、環境省から「PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会」の概要について報告がなされ、委員からは、処理期限や処理促進策に関するご意見、処理方法に関するご質問等がありました。

いただいた貴重な意見・助言等を施設の運営・管理に反映し、引続き安全・確実な処理を行なってまいります。



環境安全委員会の様子

首都圏広域協議会が開催されました。

平成24年3月12日、東京都庁にて第16回「首都圏広域協議会」が開催されました。広域協議会は1都3県及び13市で構成され、東京PCB廃棄物処理事業に係る広域調整に関して、安全の確保及び連絡調整を図ることを目的に設置されています。

会議では、23年度の処理実績及び処理の進捗状況、1都3県の受入予定量などについて報告・協議されました。また、今回参加された環境省よりこれまでのPCB廃棄物適正処理検討委員会の検討状況について報告がありました。その他、PCBの円滑な処理を進めるため都県市間での意見交換がなされました。

平成23年度施設見学について



情報公開ルームの様子

23年度は見学に合計596人（下記）の方々にお越しいただきました。内訳としては、保管事業者の民間企業の方、官公庁の方、スーパーエコツアーの参加者、海外からの方などさまざまです。

見学を希望される場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

人数	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合計
見学者数	110人	39人	331人	116人	596人

*7月～9月は節電のため一部を除いて見学を中止しました。



日本環境安全事業株式会社 東京事業所
〒135-0064 江東区青海三丁目地先（中央防波堤内側埋立地内）
TEL 03-3599-6023
<http://www.iesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>